学校番号	３０２６

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	詳説世界史 （山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説　タペストリー（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界各地の地誌上の違いや分布する民族の社会文化的特性に触れながら、歴史について興味・関心を高められるよう、授業をおこなう。そのため、受講者は普段から世界各地の事象に関心を持つとともに、新聞に目を通したり、ニュース番組を聞いたりする習慣を持ってほしい。また、受験に耐えうるだけの知識を獲得できる授業展開を要求する声が生徒・保護者から上がっていることも踏まえ、事象の前後関係やその背景など、世界史知識の獲得を基本としつつ、歴史の面白さを感じてほしい。

2　学習の到達目標

◆「知識及び技能」
近現代以降の歴史的事象について、様々な視点から理解・考察する。

◆「思考力、判断力、表現力等」
地理や古典など他の教科の知と結びつけることで、社会情勢の理解・考察を行い、　授業で扱うテーマの背景・事実を整理することで、論理的思考力を身につける。

◆「学びに向かう力、人間性等」
現代社会へと続く歴史・文化の基盤への理解を深め、国際社会で活躍する将来像に繋がる学習姿勢を獲得する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a ：知識・技能	b ：思考・判断・表現	c ：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地域や時代を問わず、史実や史料に対する理解・解釈を客観的にできる。また、史料から情報を読み取るとともに、複数の情報を組み合わせて、自らが必要とする情報を導き出すことができる。	歴史事象や歴史学習の意義について、多角的かつ多面的に考察・理解できる。また、現代社会における諸課題の解決に向けて、かつ解釈のわかれる歴史事象について、知識を援用して、自説を論じることができる。	過去の事象を暗記対象としてのみ捉えたり、他国の事象を他人事として受け流したりするのではなく、間接的ではあっても現在の自分自身につながる事象として捉え、関心を持つと同時に、その事象に対して自身の意見を持つようにする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	近世ヨーロッパ世界の動向	ルネサンス 宗教改革 主権国家体制の成立 オランダ・イギリス・フランスの台頭	ａ：ルネサンス・宗教・主権国家体制など、それまでには存在しなかった物事・概念の誕生について、理解している。 ｂ：ルネサンスの前後・宗教改革の要因・主権国家体制と戦争の関係性を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：ルネサンス・宗教・主権国家体制に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート
	産業革命と環大西洋革命	産業革命 アメリカ合衆国の独立と発展 フランス革命とナポレオンの支配 中南米諸国の独立	ａ：産業革命・市民革命と新しい国家の形成・王権の変容について、他の地域と比較・理解している。 ｂ：産業革命や市民革命による国家変容とその他地域への影響を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：諸革命や国家形成に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート
	イギリスの優位と欧米国民国家の形成	ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 アメリカ合衆国の発展 １９世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄	ａ：「列強」諸国の変化による国民国家の形成およびアジア諸地域への影響について、理解している。 ｂ：欧米列強の変化とアメリカの台頭による他地域の変容を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：欧米の国民国家の形成および社会の変容に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート

	アジア諸地域の動揺	西アジア地域の変容 南アジア・東南アジアの植民地化 東アジアの激動	ａ：１９世紀以降の欧米によるアジアへの進出と植民地政策について、理解している。 ｂ：欧米の植民地政策とその影響を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：欧米の植民地政策とアジア諸国の変化に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート
２	帝国主義とアジアの民族運動	第二次産業革命と帝国主義 列強の世界分割と列強体制の二分化 アジア諸国の変革と民族運動	ａ：帝国主義とナショナリズムについて比較・理解している。 ｂ：列強による世界の分割とそれに対するナショナリズムの関係性を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：帝国主義とナショナリズムに関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート
	第一次世界大戦と世界の変容	第一次世界大戦とロシア革命 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 アジア・アフリカ地域の民族運動	ａ：列強の対立と第一次世界大戦の勃発・流れ・その影響について、他の戦争と比較・理解している。 ｂ：第一次世界大戦の背景やその影響を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：第一次世界大戦に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート

	第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 第二次世界大戦 新しい国際秩序の形成	ａ：第二次世界大戦と「戦後」の国際秩序について、他の戦争と比較・理解している。 ｂ：第二次世界大戦の背景やその影響、戦後の国際秩序を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：第二次世界大戦に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート
	冷戦と第三世界の台頭	冷戦の展開 第三世界の台頭とキューバ危機 冷戦体制の動揺	ａ：冷戦と新興諸国の台頭、世界の対立について、他の地域と比較・理解している。 ｂ：冷戦とそれによる影響を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：冷戦と新興諸国、社会変化に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート
	冷戦の終結と今日の世界	産業構造の変容 冷戦の終結 今日の世界 現代文明の諸相	ａ：冷戦の終結と世界の多極化、現代社会の諸課題について、他の地域と、比較・理解している。 ｂ：冷戦の終結による社会変容と現代社会の諸課題を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：冷戦の終結による社会変容と現代社会の諸課題に関する自身の興味・関心をもとに、学習・議論することができる。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート

3	まとめ	二年間の学習項目の総復習および問題演習	ａ：古代から現代における世界の事象の特質や相互影響について、現代社会の諸課題と連動させて、比較・理解している。 ｂ：古代から現代における世界の事象の社会変容を、多角的・多面的に考察・表現している。 ｃ：古代から現代における世界の事象に関して、自身の興味関心を広げようとしている。	小テスト・定期考査	レポート作成やプレゼンテーション発表	授業内容入力シート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度